

【資料】

“あすに向かって人の花咲くやすらぎ空間：阿波市” 

平成26年度当初予算の概要

予算総括表（歳入）	1
（歳出）	3
特別会計及び企業会計	5
継続事業	7
大綱別重点項目	8
新規事業	12

平成26年度一般会計当初予算(案)総括表

1. 性質別歳入の内訳

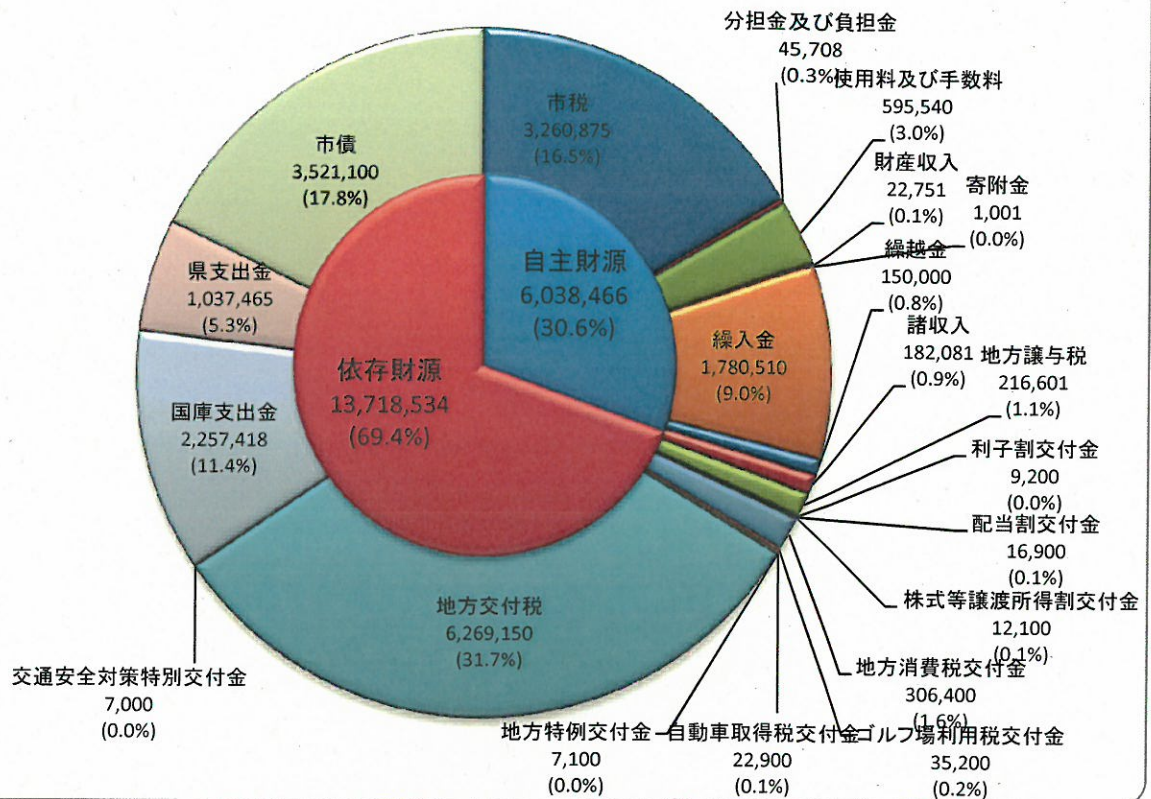
(単位:千円、%)

区分	款 別	平成26年度		平成25年度		前年度との比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	市 税	3,260,875	16.5	3,246,786	16.5	14,089	0.4
	分担金及び負担金	45,708	0.3	50,523	0.3	△ 4,815	△ 9.5
	使 用 料	519,735	2.6	517,206	2.6	2,529	0.5
	手 数 料	75,805	0.4	77,580	0.4	△ 1,775	△ 2.3
	財 産 収 入	22,751	0.1	22,463	0.1	288	1.3
	寄 附 金	1,001	0.0	501	0.0	500	99.8
	繰 入 金	1,780,510	9.0	1,374,582	7.0	405,928	29.5
	繰 越 金	150,000	0.8	150,000	0.8	0	0.0
	諸 収 入	182,081	0.9	154,773	0.8	27,308	17.6
	小 計	6,038,466	30.6	5,594,414	28.5	444,052	7.9
依存財源	地 方 譲 与 税	216,601	1.1	241,600	1.2	△ 24,999	△ 10.3
	利子割交付金	9,200	0.0	10,300	0.1	△ 1,100	△ 10.7
	配当割交付金	16,900	0.1	13,100	0.1	3,800	29.0
	株式等譲渡所得割交付金	12,100	0.1	8,600	0.1	3,500	40.7
	地方消費税交付金	306,400	1.6	306,400	1.6	0	0.0
	ゴルフ場利用税交付金	35,200	0.2	32,200	0.2	3,000	9.3
	自動車取得税交付金	22,900	0.1	46,000	0.2	△ 23,100	△ 50.2
	地方特例交付金	7,100	0.0	7,700	0.0	△ 600	△ 7.8
	地 方 交 付 税	6,269,150	31.7	6,130,062	31.3	139,088	2.3
	普通交付税	6,079,150	30.7	5,940,062	30.3	139,088	2.3
	特別交付税	190,000	1.0	190,000	1.0	0	0.0
	交通安全対策特別交付金	7,000	0.0	7,000	0.0	0	0.0
	国 庫 支 出 金	2,257,418	11.4	1,968,013	10.0	289,405	14.7
	県 支 出 金	1,037,465	5.3	1,018,811	5.2	18,654	1.8
	市 債	3,521,100	17.8	4,222,300	21.5	△ 701,200	△ 16.6
小 計	13,718,534	69.4	14,012,086	71.5	△ 293,552	△ 2.1	
合 計	19,757,000	100.0	19,606,500	100.0	150,500	0.8	

(歳入)

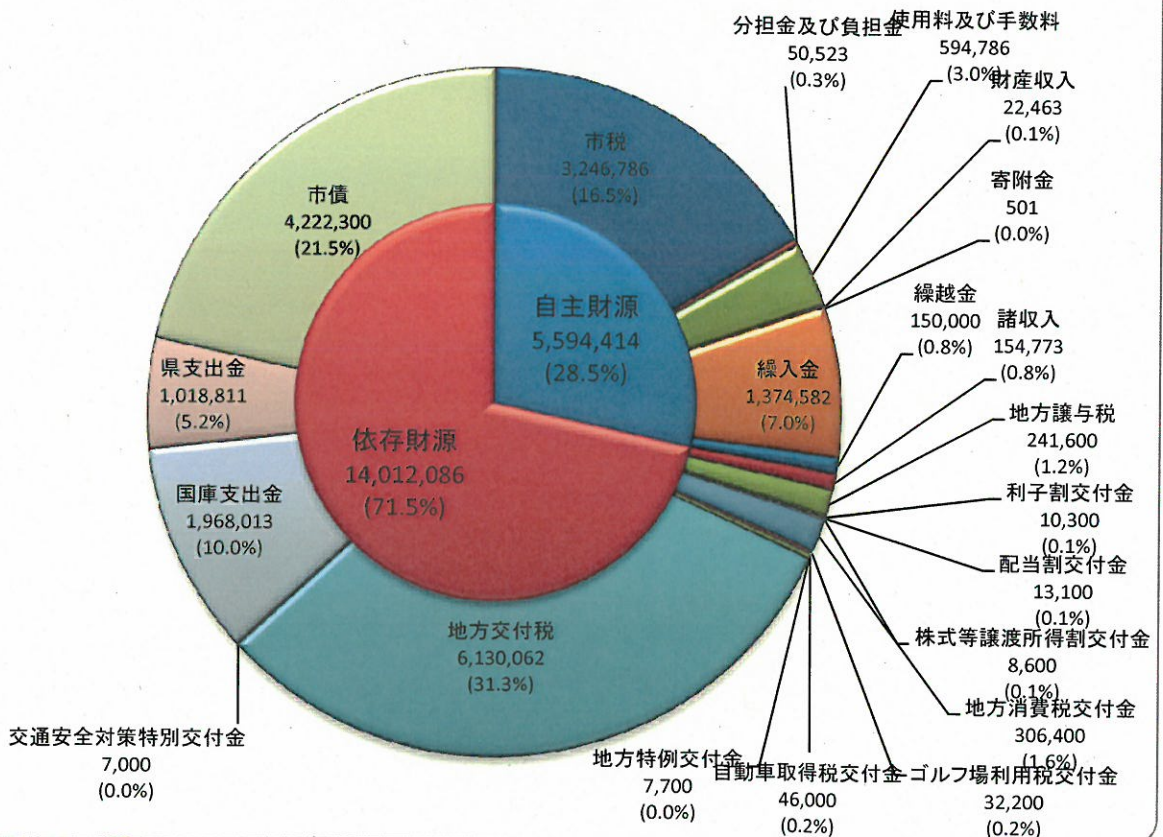
(単位:千円)

H26年度当初



(単位:千円)

H25年度当初



平成26年度一般会計当初予算(案)総括表

1. 性質別歳出の内訳

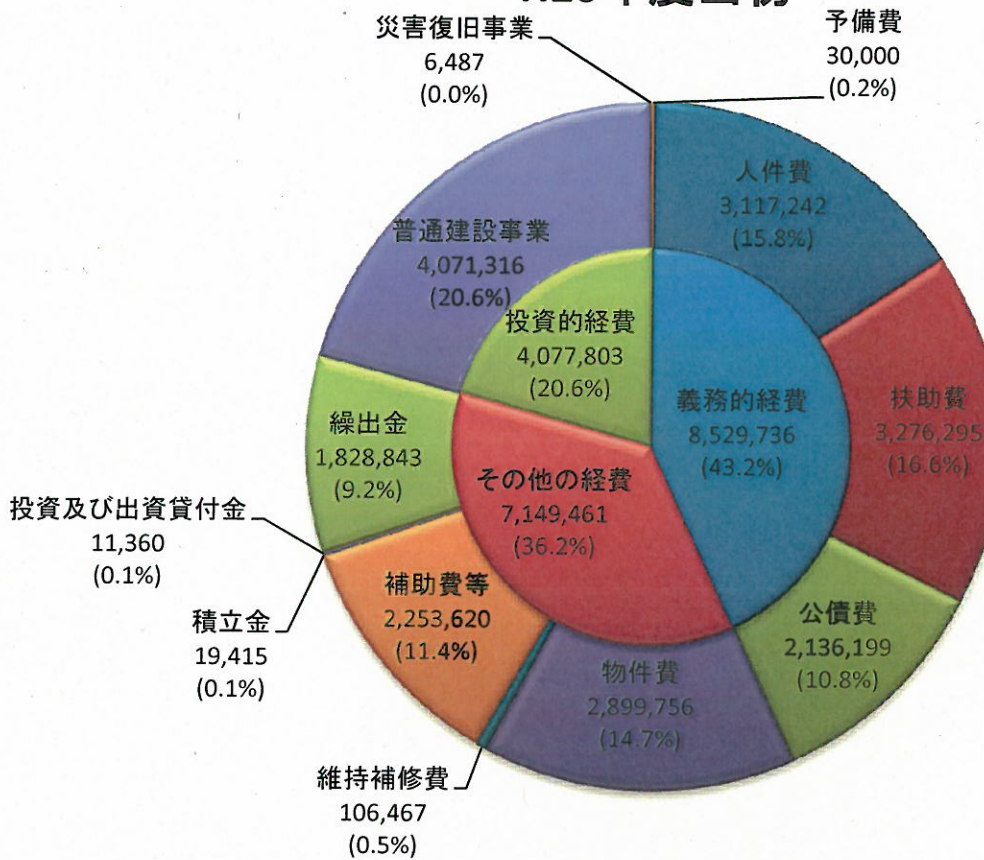
(単位:千円、%)

性質	区 分	平成26年度		平成25年度		前年度との比較	
		予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
義務的経費	人 件 費	3,117,242	15.8	3,210,251	16.4	△ 93,009	△ 2.9
	扶 助 費	3,276,295	16.6	3,284,300	16.8	△ 8,005	△ 0.2
	公 債 費	2,136,199	10.8	2,051,095	10.4	85,104	4.1
	小 計	8,529,736	43.2	8,545,646	43.6	△ 15,910	△ 0.2
投資的経費	普 通 建 設 事 業	4,071,316	20.6	4,639,462	23.7	△ 568,146	△ 12.2
	補助事業費	609,129	3.1	391,353	2.0	217,776	55.6
	単独事業費	3,462,187	17.5	4,248,109	21.7	△ 785,922	△ 18.5
	災 害 復 旧 事 業 費	6,487	0.0	6,486	0.0	1	0.0
	失 業 対 策 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小 計	4,077,803	20.6	4,645,948	23.8	△ 568,145	△ 12.2
その他の経費	物 件 費	2,899,756	14.7	2,428,307	12.4	471,449	19.4
	維 持 補 修 費	106,467	0.5	107,543	0.5	△ 1,076	△ 1.0
	補 助 費 等	2,253,620	11.4	2,030,323	10.4	223,297	11.0
	積 立 金	19,415	0.1	19,302	0.1	113	0.6
	投資及び出資貸付金	11,360	0.1	2,169	0.0	9,191	423.7
	繰 出 金	1,828,843	9.2	1,797,262	9.2	31,581	1.8
	予 備 費	30,000	0.2	30,000	0.1	0	0.0
	前年度繰上充用金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小 計	7,149,461	36.2	6,414,906	32.6	734,555	11.5
合 計	19,757,000	100.0	19,606,500	100.0	150,500	0.8	

(歳出)

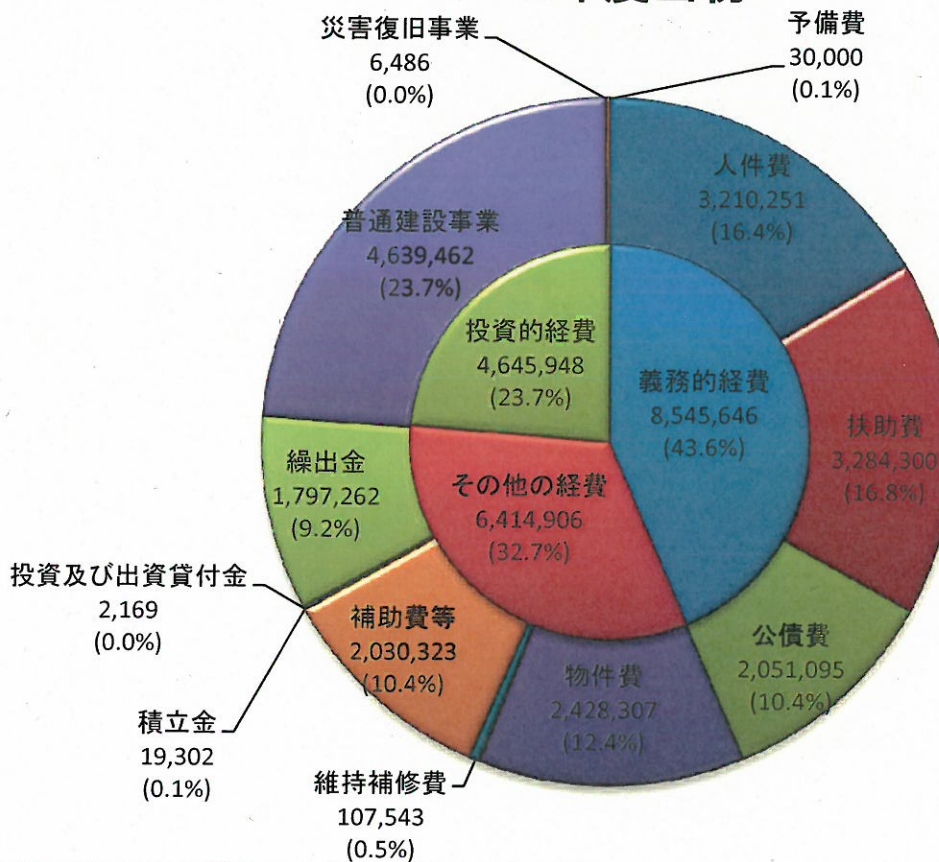
(単位:千円)

H26年度当初



(単位:千円)

H25年度当初



平成26年度一般会計当初予算(案)総括表

2. 目的別歳出の内訳

(単位:千円、%)

区 分		平成26年度		平成25年度		前年度との比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1	議 会 費	189,011	1.0	187,582	1.0	1,429	0.8
2	総 務 費	4,913,877	24.9	4,914,026	25.1	△ 149	△ 0.0
3	民 生 費	6,545,354	33.1	6,291,827	32.1	253,527	4.0
4	衛 生 費	1,579,552	8.0	1,584,309	8.1	△ 4,757	△ 0.3
5	労 働 費	5,888	0.0	9,433	0.0	△ 3,545	△ 37.6
6	農 林 水 産 業 費	536,099	2.7	570,582	2.9	△ 34,483	△ 6.0
7	商 工 費	107,468	0.5	98,651	0.5	8,817	8.9
8	土 木 費	1,154,875	5.9	921,358	4.7	233,517	25.3
9	消 防 費	548,749	2.8	558,869	2.8	△ 10,120	△ 1.8
10	教 育 費	1,984,026	10.0	2,362,980	12.0	△ 378,954	△ 16.0
11	災 害 復 旧 費	6,487	0.0	6,486	0.0	1	0.0
12	公 債 費	2,136,199	10.8	2,051,095	10.5	85,104	4.1
13	諸 支 出 金	19,415	0.1	19,302	0.1	113	0.6
14	予 備 費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0
合 計		19,757,000	100.0	19,606,500	100.0	150,500	0.8

平成26年度特別会計当初予算(案)総括表

(単位:千円、%)

区 分		平成26年度 予算額	平成25年度 予算額	前年度との比較	
				増減額	増減率
1	御 所 財 産 区	16,019	16,790	△ 771	△ 4.6
2	国 民 健 康 保 険	5,134,278	5,167,744	△ 33,466	△ 0.6
3	後 期 高 齢 者 医 療	467,436	418,310	49,126	11.7
4	農 業 集 落 排 水 事 業	123,698	119,289	4,409	3.7
5	住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業	3,958	1,825	2,133	116.9
6	介 護 保 険	4,198,345	4,085,749	112,596	2.8
7	伊 沢 谷 簡 易 水 道 事 業	3,203	3,001	202	6.7
合 計		9,946,937	9,812,708	134,229	1.4

【水道事業会計】

収益的収支

(単位：千円)

収 入		支 出	
1. 営業収益	660,317	1. 営業費用	611,193
(1) 給水収益	647,761	(1) 原水及び浄水費	123,563
(2) 受託工事収益	5,700	(2) 配水及び給水費	84,680
(3) その他営業収益	6,856	(3) 受託工事費	5,700
2. 営業外収益	33,888	(4) 総係費	186,147
(1) 受取利息及び配当金	800	(5) 減価償却費	209,803
(2) 他会計負担金	4,494	(6) 資産減耗費	1,300
(3) 長期前受金戻入	22,494	2. 営業外費用	61,250
(4) 雑収益	6,100	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	36,100
3. 特別利益	1	(2) 消費税及び地方消費税	25,000
(1) 過年度損益修正益	1	(3) 雑支出	150
		3. 特別損失	12,621
		(1) 過年度損益修正損	6,000
		(2) その他特別損失	6,621
		4. 予備費	5,000
		(1) 予備費	5,000
収入合計	694,206	支出合計	690,064

資本的収支

(単位：千円)

収 入		支 出	
1. 出資金	2,444	1. 建設改良費	560,951
2. 工事負担金	2,800	(1) 配水施設費	548,651
3. 企業債	160,000	(2) 配水設備費	10,000
		(3) 営業設備費	2,300
		2. 企業債償還金	105,000
収入合計	165,244	支出合計	665,951

◇重点継続事業

(3,848,910千円)

■共に生き共に築くまちづくり

○庁舎及び交流防災拠点施設建設事業 (2,882,368千円)

⇒ 平成24年度から実施してしていました庁舎及び交流防災拠点施設建設事業が平成26年中に完成予定となっています。当初予算では、建設に係る事業費及び備品等の予算を計上しています。(※H25 2,833,700千円)

■人が輝くまちづくり

○学校給食センター建設事業 (555,104千円)

⇒ 本市の基幹産業である農業と食育を合わせた阿波市らしい4千人のレストランと位置付けた学校給食センターが、平成26年7月に完成予定となっています。平成26年9月から阿波町、市場町内の小・中学校等に給食を提供し、平成27年度からは、市内全域の幼・小・中学校に提供します。(※H25 1,029,335千円)

■安全・安心のまちづくり

○幼保連携施設建設事業 (23,000千円)

⇒ 平成24年度から実施していました八幡地区幼保連携施設建設事業が平成25年度末に完成予定となっています。また、平成25年度からは一条地区幼保連携施設建設に向け、事業費等を計上し、平成26年度中の完成を目指します。(※H25 37,510千円)

■生活基盤の充実したまちづくり

○公営住宅整備事業 (388,438千円)

⇒ 市営住宅ストック総合活用計画に基づき、老朽化の著しい東条団地の整備を図ります。平成25年度は、建築に係る実施設計業務が完了し、平成26、27年度の2ヶ年で建築工事等を実施し、平成27年度中の完成を目指します。

平成26年度
当初予算額

19,757,000千円
(H25 19,606,500千円)

重点継続事業

3,848,910千円
(H25 3,900,545千円)

15,908,090千円

【対前年比】
【202,135千円、1.3%増】
(H25 15,705,955千円)

大綱別重点項目

【人が輝くまちづくり】

明日の本市を担う子供たちの快適な教育環境づくりを推進するとともに、本市の歴史や文化、風土を内外に発信する上で重要な文化財の保護に努めます。

- | | |
|---|----------|
| 1. 小学校（英語）学力向上事業 | 16,613千円 |
| 国際感覚あふれる視野の広い人材の育成に向け、市内にある10小学校全てに市単独で英語講師を配置し、重点的に英語活動の充実に努めます。 | |
| 2. 適応指導事業 | 3,435千円 |
| 市内の小中学校の不登校児童・生徒に対し適切な指導を行い、学校復帰の指導及び援助を行います。 | |
| 3. 「野神の大センダン」保護事業 | 1,380千円 |
| 国指定天然記念物「野神の大センダン」の枝は、現在、指定範囲外に大きく張り出ししており、根についても同様と考えられます。今後の大センダンの保護を考える上で、根系部の保護は最重要課題です。そのため、根張り範囲の追加指定申請を行い、将来において健全に成長していくことができる環境を整備し、保護につなげていきます。 | |

【安全・安心のまちづくり】

急激に進む少子高齢化の中、市民ニーズを十分に踏まえた対策に取り組みます。また、東南海・南海地震等を踏まえた災害に強いまちづくりを総合的に進めます。

- | | |
|---|----------|
| 1. 子ども・子育て支援推進事業 | 1,565千円 |
| 平成25年度より引き続き、子ども・子育て支援法に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」の策定に取り組みます。平成26年度は前年度に取りまとめた事業計画を基にパブリックコメントなどを実施し、上半期で事業計画を策定します。 | |
| 2. 児童館・放課後健全育成事業 | 71,251千円 |
| 児童館運営・放課後健全育成事業を行い、放課後児童の健全育成に努めます。 | |
| 3. 未熟児養育医療事業 | 2,307千円 |
| 身体の発達が未熟なままで生まれた乳児が、指定養育医療機関において速やかで適切な処置を受けられるよう、医療の給付を行います。 | |
| 4. 母子保健事業（妊婦・乳児健康診査委託業務ほか） | 26,286千円 |
| 妊婦一般健康診査助成を一人14回、乳児一般健康診査を一人2回実施し、疾病等の早期発見を行い、安心して出産・育児ができる母子保健体制の充実に努めます。また、股関節脱臼の検診、新生児の訪問も行っています。 | |

5. 精神保健事業

301千円

高齢化が進む中で、高齢者うつや孤独化が重要な課題となっています。高齢者支援に関わる方や一般の高齢者の方を対象に、実践を含む研修会を実施することで、高齢者のこころの健康を考える機会とし、精神保健事業の充実に努めます。

6. 被災者支援備蓄事業

20,924千円

大規模災害が発生した際に必要な備蓄品の整備を、平成24年度から平成26年度の3カ年計画で実施しています。

【美しい環境・生活基盤の充実したまちづくり】

市民の定住基盤となる快適な環境づくり、インフラ整備等をいろいろな分野から中・長期的、広域的視点に立って進めます。

1. 地方道整備事業（平成25年度からの繰越事業含む）

205,430千円

市民生活に密着した市内の幹線道路整備を、国庫補助金・合併特例債等を有効活用して行い、市民の利便性の向上を図ります。

また、本市は南面傾斜の扇状地という地理的条件から、大雨時には下流域が甚大な浸水被害を受けています。このため内水被害の軽減対策として、独自に、東西に走っている中央東西線自歩道整備工事の際に自歩道の下に排水管を埋設し、河川等へ流入させる工事も同時に行っています。

2. 住宅用太陽光発電システム導入補助事業

2,400千円

市内住宅に太陽光発電システムを設置した個人を対象に補助金を交付し、環境に配慮したまちづくりを進めていきます。

3. 浄化槽設置整備事業

42,943千円

合併浄化槽設置者に対し補助金を交付し、住環境対策の向上に努めます。

【産業が発展するまちづくり】

本市の基幹産業である農業生産基盤整備の推進や、観光の振興を総合的に進めます。

1. 活力ある阿波市農業振興事業

21,860千円

「阿波市農業振興計画」の3つの重点プロジェクトである、「阿波市ブランド」推進プロジェクト、「地産地消」促進プロジェクト及び「集落営農組織」推進プロジェクトの実現に向けた様々な事業を展開することにより、阿波市の基幹産業である農業の持続的発展を図ります。

2. 新規就農総合支援事業

29,250千円

一定の条件を満たす新規就農者の方を対象に、年間150万円を上限として最長5年間の支援を行うことにより、就農直後の不安定になりやすい経営状況の安定化を図り、多くの新規就農者の確保を目指します。

3. 阿波市観光協会補助事業

18,528千円

平成23年度に設立した阿波市観光協会は、「阿波 de フェスタ」等のイベントの実施や観光情報の発信を行い、本市における観光の振興、並びに文化の発展向上に貢献しています。また、地域で活動している団体と共にイベントを行い、地域の活性化に取り組んでいます。

観光振興の中核的役割を担う観光協会の育成・強化を図り、各種活動の一層の活発化を促進します。

4. やすらぎ空間整備事業

697千円

平成24年度に策定したやすらぎ空間整備計画の一環として、新庁舎周辺及び切幡寺周辺遍路道の景観保全を目的とした彼岸花の植栽を、平成25年度には地域の団体の協力を得て第1回目の植栽を行いました。平成26年度においても地域の団体などと協働して引き続き植栽を続けていきます。

【共に生き、共に築くまちづくり】

住民自治に基づく個性豊かな地域づくり、市民と行政の協働のまちづくりを強く推進します。

1. 男女共同参画推進事業

950千円

性別にかかわらずその個性と能力を発揮することができる、男女共同参画社会の形成が求められています。男女共同参画社会を推進するための事業を実施します。

2. コミュニティ活動支援事業

52,421千円

まちづくりの基本はコミュニティ活動にあります。近年、少子高齢化などの影響により全国的にコミュニティ意識が希薄化していく傾向にあります。コミュニティ活動を活性化するための支援を行い、自治機能の向上・再構築を進め、地域の課題を自ら解決することができる住民自治の地域づくり、個性豊かな地域づくりを推進します。



【行財政改革にかかる取り組み】

行財政改革を強く推進し、行財政基盤の強化を図ります。

- | | |
|--|------------------|
| 1. 図書館指定管理事業 | 84,928千円 |
| 平成19年度より指定管理制度を導入して運営し、継続することにより利用者へのサービスをさらに向上させます。 | |
| 2. ケーブルネットワーク施設指定管理事業 | 231,660千円 |
| 市内全体に整備されたケーブルテレビを平成22年度より指定管理制度を導入し、民間企業が持つノウハウを活用して、サービスの向上と経費の効率化を図っていきます。 | |
| 3. 久勝保育所指定管理事業 | 93,958千円 |
| 平成25年度より指定管理制度を導入し、民間企業が持つノウハウを活用することにより、更なる保育サービスの向上と運営経費の効率化を図っていきます。 | |
| 4. 学校給食センター調理及び配送業務委託事業 | 55,080千円 |
| 平成26年度より、調理及び配送業務を直営から民間へ委託します。これまで直営で培ってきた経験と、民間企業が持つノウハウを活用し、地産地消・食育に配慮した「阿波市らしい」学校給食の提供を行います。 | |

平成 26 年度当初予算 新規事業（案）

阿波市制施行 10 周年記念事業

阿波市は、平成 27 年 4 月 1 日に市制施行 10 周年を迎えると同時に、新庁舎・交流防災拠点施設の落成という節目を迎えます。そこで、記念式典・記念事業など各種行事を市民との協働で行い、阿波市の魅力を市内外に発信します。10 周年記念事業は平成 26・27 年の 2 ヶ年で行います。

1. 市制施行 10 周年記念式典など

8, 596 千円

市制施行 10 周年及び新庁舎・交流防災拠点施設の落成という節目において、記念式典など各種行事を市民との協働で行い、阿波市の魅力を市内外に発信します。平成 26 年度については、新庁舎、交流防災拠点施設及び給食センターの完成に併せ、記念式典を行います。また認知度を高めるため、ロゴマーク・キャッチフレーズの募集を行い、本事業の PR に使用し市民の方の参加機運を高めます。

2. 市制施行 10 周年記念特別事業

11, 060 千円

毎年盛況となっている阿波シティマラソンを、平成 26 年度は市制施行 10 周年記念特別事業のプレイベントとして開催します。なお、今回の大会からハーフマラソンに変更し、参加定員を従来の 500 人から 1, 000 人とします。

安心・安全まちづくり事業 ～来るべき災害に備えて～

近い将来発生が予想される東南海・南海地震や台風などによる被害を最小限に抑えるため、設備の充実と人材の育成を行います。また、災害発生時には新庁舎、交流防災拠点施設及び新学校給食センターを一体的に利活用し、本市のみならず近隣市町村への後方支援を行うための体制づくりも行います。

1. 災害対策本部設備整備事業

8, 213 千円

台風や地震等の災害発生時に、各種災害情報を一元的に把握・管理し、災害情報の分析や災害対応の決定・指示などを迅速に行うため、新庁舎に災害対策本部を整備します。

2. 自主防災組織連合会活動支援事業

345 千円

自主防災組織は自治会単位で結成されていますが、相互の防災意識の共有や情報交換など横断的な連携を図るため、小学校区ごとに自主防災組織連合会の結成を推進しています。平成 26 年度は、現在結成されている 1 連合会の広域避難所となっている小学校において、自主防災組織連合会を中心に、地域・学校・消防団などが合同で体験型の訓練を実施します。

3. 防災士資格取得支援事業

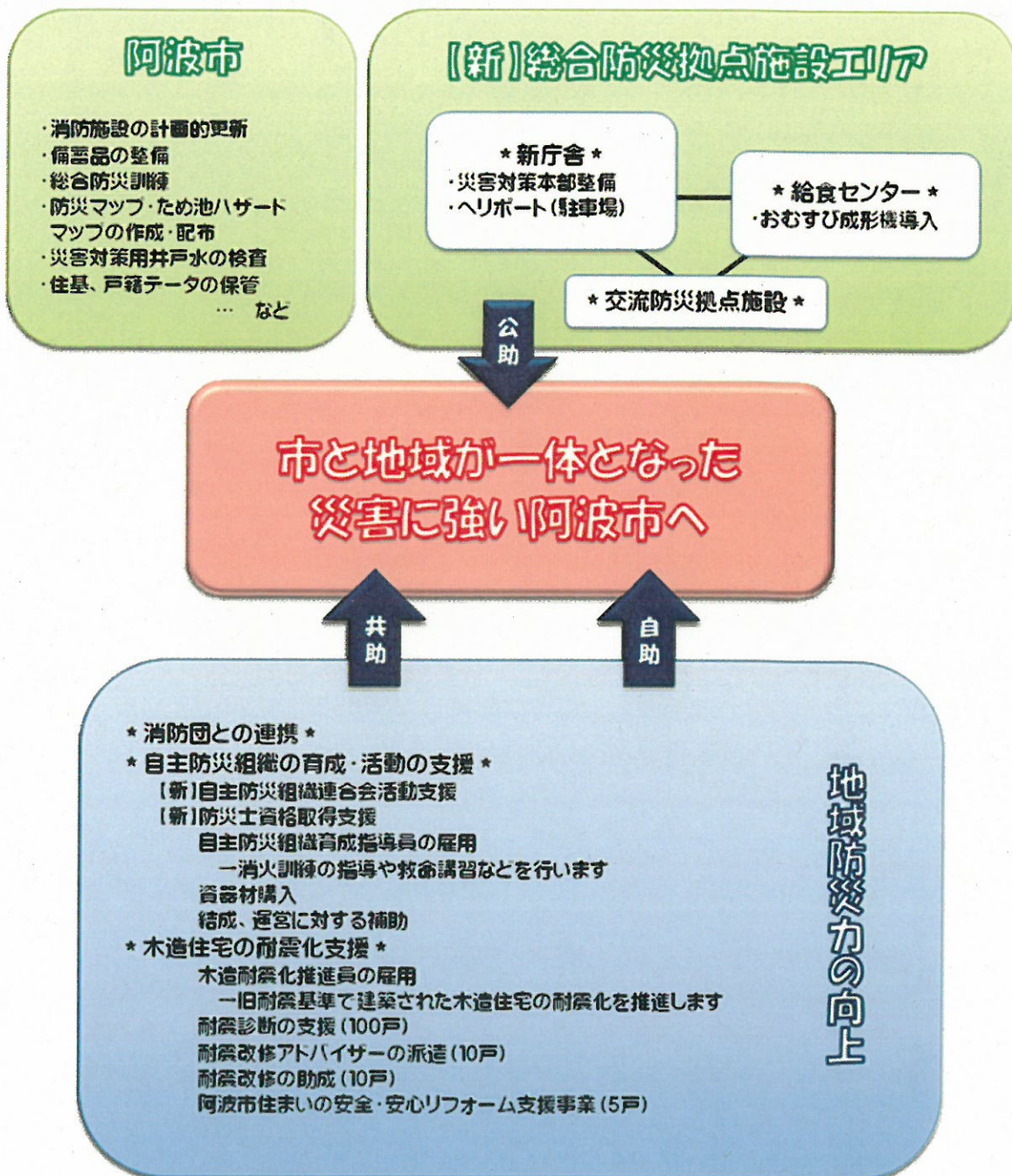
110千円

災害の発生直後から初期段階における活動においては、自主防災組織など「地域の力」が大変重要となってきます。本市では自主防災組織の育成・活性化に積極的に取り組んでいますが、地域防災のけん引役として防災士の養成を推進するため、資格取得に必要な費用を助成します。

4. 新学校給食センター備品整備事業（おむすび成形機ほか）

9,612千円

新学校給食センターに、新たにおむすび成形機を導入します。米飯給食メニューの一つとしてだけでなく、災害発生時には食料供給の手段として有効活用し、被災者や被災救援者に対しておむすびを提供します。また、近隣市町村への後方支援としてもおむすびの提供ができるよう体制を整えます。



行財政改革にかかる取り組み

阿波市は平成17年に合併して発足しました。合併後10年間は合併算定替により交付税が優遇されていますが、平成28年度より段階的に交付税が削減され、平成33年度より阿波市として交付税が算定されるため、現在より約19億円減少すると見込まれています。来る一本算定に向けて将来を見据えた事業を行い、効率的で持続可能な財政運営を推進します。

1. 公共施設マネジメント事業

3,597千円

市の財政状況、公共施設（建物）の現状を把握するとともに、今後の人口動向や将来にかかる更新費用の推計値など様々な観点から分析・検討を図り、今後の公共施設のあり方の基本方針を定めます。また、公有財産管理システムを機能強化し、より一層の市有財産の適正な管理に努めます。

安全・安心のまちづくり

1. 認知症対策総合支援事業

1,613千円

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で生活を続けることができるよう、医療・介護・地域を繋ぐコーディネーターとして、認知症地域支援推進員を配置し、地域での見守り体制づくりを行います。また「ささえあい手帳（仮称）」を作成し活用することで、状態に応じた適切な医療や介護サービスを受けられるよう、連携体制の構築と地域で生活を続けるための基盤づくりを推進します。

※「ささえあい手帳」とは…検査結果や症状の経過、服薬状況、受診予定等の情報を記入し、本人やご家族、医療機関、介護機関等で情報を共有・連携し、円滑な治療や介護を行うための手帳です。

生活基盤の充実したまちづくり

1. 地域住宅支援事業（東条団地新築事業）

388,438千円

市営住宅ストック総合活用計画に基づき、老朽化の著しい東条団地及び集会所を整備します。平成26・27年度で建築工事等を行います。事業費は2ヶ年で898,955千円です。



産業が発展するまちづくり

1. 阿波市農業活用ガイドブック作成事業

2, 255千円

安全・安心な農産物が生産できるよう、阿波ベジ主要品目の栽培マニュアルや、農業の適正使用等の周知を図ります。また、地産地消の促進や6次産業化、集落営農、農業経営の法人化を目指すために必要な情報のほか、国の農業施策等の周知を図るため、農業者にとってわかりやすく解説するガイドブックを作成し配布します。

共に生き、共に築くまちづくり

1. 元気なまちづくり活動支援事業

3, 000千円

「あすに向かって人の花咲くやすらぎ空間・阿波市」を実現するため、地域の発展・魅力向上や地域課題の解決につながる市民の方の自主的・主体的な活動に対し、補助を行います。

臨時給付金事業

1. 臨時福祉給付金給付事業（事務費を含む）

153, 568千円

消費税の引き上げに際し、所得の低い方々への負担の影響に鑑み、暫定的・臨時的な給付措置として給付金を支給するものです。

2. 子育て世帯臨時特例給付金給付事業（事務費を含む）

43, 427千円

消費税率の引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置として児童手当とは別に給付金を支給するものです。